

# 監査報告書

2026 年 5 月 7 日

公益社団法人 日本地すべり学会  
会 長 浅野 志穂 様

監事 木村 勝美 ㊞

監事 竹下 航 ㊞

2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までの理事の職務の執行を監査し、その方法及び結果について、次の通り報告する。

## 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその付属明細書並びに財産目録について検討しました。

## 2 監査結果

### (1) 事業報告などの監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類及びその付属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその付属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

## 3 付記事項

- ・学会の財政健全化のために、経常費用の節減に努めることが望ましい。  
例えば、印刷製本費の費用を削減するために電子ファイルとして配信する、パート・アルバイトの依頼内容の精査等、工夫の余地がある。
- ・支部活動において、出入金が口座記録として残る様に、現金決済を減らす方が望ましい。
- ・公益法人会計基準が改正されているので、その対応を検討してください。

以 上